



学校だより特別号

特集 学校評価（後期）令和5年3月

京都市立醍醐小学校

校長 横山 知史

TEL
571-0001

学校教育目標

「次代と未来を創る 醍醐の子を育てる」～自ら学び、共に支え高め合う子ども～

アンケート【低学年】	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない
がっこうはたのしいですか。	75.7%	22.8%	1.5%
よくかんがえて、がくしゅうしていますか。	76.5%	22.1%	1.5%
じゅぎょうはたのしく、わかりやすいですか。	77.2%	21.3%	1.5%
いえで、かていがくしゅうをしていますか。（1ねんせい15分、2年生30分、3年生45分）	66.2%	25.0%	8.8%
がっこうやいえで、じぶんからどくしょをしていますか。	69.9%	14.7%	15.4%
じぶんからすすんであいさつしていますか。	63.2%	33.8%	2.9%
がっこう・がっきゅうのやくそくやルールをまもっていますか。	72.8%	24.3%	2.9%
ともだちとなかよくしていますか。	88.2%	11.8%	0.0%
じぶんからすすんでからだをうごかしていますか。	78.7%	16.2%	5.1%
はやね・はやおき・あさごはんを心がけていますか。	69.1%	22.8%	8.1%
じぶんにはよいところがあり、じぶんをすきだとおもっていますか。	67.6%	19.9%	12.5%
しようらいのゆめやもくひょう（こんなひとになりたいなど）がありますか。	93.4%	4.4%	2.2%
じぶんはちいきのひとたちにたいせつにされているとかんじますか。	80.9%	16.2%	2.9%
じぶんのすんでいる「だいごのまち」のことをすきだとおもっていますか。	90.4%	8.1%	1.5%

「授業は、楽しくわかりやすいですか。」の項目では、約98%の児童が、肯定的な回答をしています。学ぶ意欲を育む上で、「分かる授業」を行うことは必要不可欠です。本校では、研究授業等を通して、教師の説明をよく聞いていれば理解できるという授業ばかりではなく、課題を解決するために話し合ったり、考えたり、実験したりしていくうちに、「最初は分からなかったことが、分かった」といった場面を、多く設定することを大切に授業の組み立てを考えています。これからも、「もっと知りたい」「もっとできるようになりたい」などの欲求を引き出せるよう、授業作りを工夫していきたいと考えます。



本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを年に2回行っています。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思います。



アンケート【保護者Ⅰ】

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない
学校に楽しく通っている。	61.7%	32.3%	6.0%
基礎学力が身についている。	36.8%	53.0%	10.2%
授業で考えを深めたり、思いや考えを表現したりしている。	29.3%	60.2%	10.5%
「15分×学年（5・6年生は60分～90分）」の家庭学習（宿題）の習慣が身についている。	32.3%	44.0%	23.7%
読書に親しんでいる。	25.2%	31.6%	43.2%
家や地域で自分から進んであいさつをしている。	32.7%	45.1%	22.2%
学校・学級でのきまりや約束を守っている。	56.4%	41.4%	2.3%
友だちを思いやり、仲よくしている。	63.2%	35.0%	1.9%
自分から進んで体を動かしたり、スポーツをしたりしている。	43.6%	41.4%	15.0%

アンケート【保護者Ⅱ】

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない
早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。	54.9%	39.8%	5.3%
子どものよいところを伸ばしたり、褒めたりしている。	41.4%	55.6%	3.0%
子どもに将来の夢や目標をもたせるよう働きかけている。	34.2%	59.0%	6.8%
子どもと学校のことについて家庭で話をしている。	53.0%	42.9%	4.1%
学校から配られているプリントを必ず見ている。	57.1%	37.2%	5.6%
PTA行事や地域行事に積極的に参加している。	27.8%	40.2%	32.0%
学校には、質問や相談をしやすい雰囲気がある。	28.2%	63.2%	8.6%
学校だよりやホームページで学校の様子が伝わってくる。	25.6%	65.0%	9.4%

「家庭で読書をしていますか。」という項目は、肯定的な回答が約6割と、全項目の中でも低い値となっていました。学校では、担任以外の先生から、おすすめの本を読み聞かせて紹介してもらう読み聞かせDAYの取組を年間を通して行いました。今後も学校では、朝読書や読書ノートの活用・読み聞かせ等の充実等、機会あるごとに子ども達・ご家庭に本



の紹介や学習と関連のある本の紹介等を行い、読書の定着に努めています。各ご家庭におかれましても読書の環境づくりなどご協力いただけたらありがとうございます。

子どもたちの学校図書館での貸し出し冊数は、今年度は昨年度に比べて、全体で約2000冊増加しました。



アンケート【地域の方】

	そう思う	大体そう思 う	あまりそう 思わない
醍醐の子どもは、自分から進んであいさつをしている。	13.5%	70.3%	16.2%
醍醐の子どもは、学校や社会のきまりやルールを守っている。	32.4%	67.6%	0.0%
醍醐の子どもは、友だちを思いやり、仲よくしている。	35.1%	62.2%	2.7%
学校だよりやホームページで学校の様子が伝わっている。	64.9%	32.4%	2.7%
学校には、質問や相談をしやすい雰囲気がある。	29.7%	67.6%	2.7%

<醍醐の子どもは、自分から進んであいさつをしている。>
肯定的な回答が約84%で、前期と比べて4%、昨年と比べて5%上がっています。みんなが気持ちよくあいさつできるようにという地域の方や見まもりたいの方の毎朝の声かけも、子どもたちの意識の向上につながっていると思います。

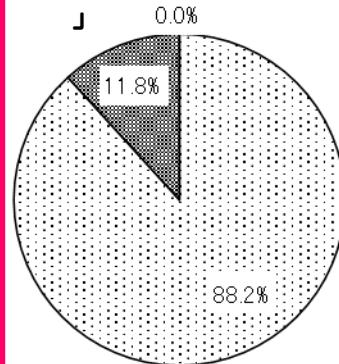
アンケート【教職員】

	そう思う	大体そう思 う	あまりそう 思わない
子どもは、楽しく学校生活を送っている。	63.6%	36.4%	0.0%
子どもは、基礎学力が身についている。	13.6%	77.3%	9.1%
子どもは、家庭学習の習慣が身についている。	22.7%	68.2%	9.1%
子どもは、読書の習慣が身についている。	22.7%	63.6%	13.6%
子どもは、自分から進んで挨拶をしている。	36.4%	59.1%	4.5%
子どもは、学校・学級のきまりや約束を守っている。	54.5%	45.5%	0.0%
子どもは、友だちを思いやり、仲よくしている。	59.1%	31.8%	9.1%
子どもは、自分から進んで体を動かしたり、スポーツをしたりしている。	40.9%	50.0%	9.1%
子どもは、早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。	40.9%	50.0%	9.1%
子どもは、地域の人たちに大切にされている。	86.4%	13.6%	0.0%
子どもは、自分の住んでいる「醍醐のまち」を好きだと思っている。	68.2%	27.3%	4.5%

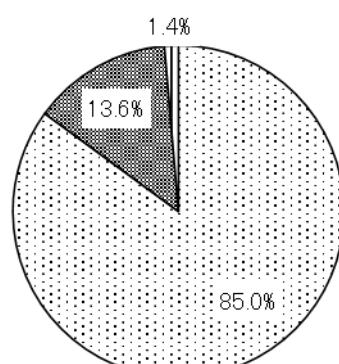
友達となかよくしていますか。

仲間を大事にできる子ども～たてのつながりも大切に～

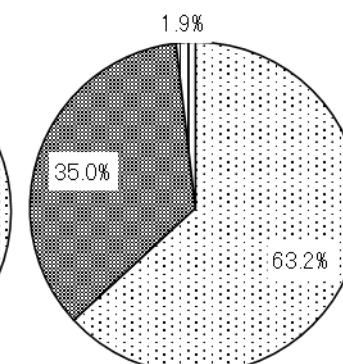
【低学年】



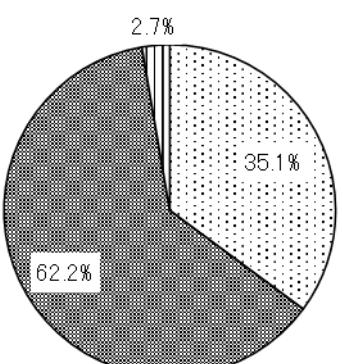
【高学年】



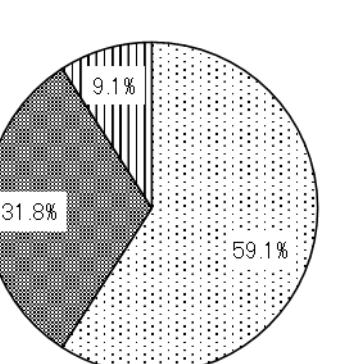
【保護者の方】



【地域の方】



【教職員】



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない

なかよし（たてわり）
オリエンテーリング



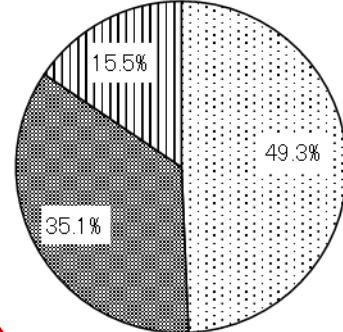
ふるさと醍醐登山会

「あなたは、友だちとなかよくしていますか。」という質問では、低学年では100%の児童が、高学年ではおよそ約98%の児童が肯定的な回答をしています。また、保護者に「子どもの思いやり」を聞いたところ、肯定的な回答が約98%となり、全体的に高い数値となりました。本校独自の人権学習「ハートフルタイム」の取組や日々の授業等を通して、これからも仲間づくりの大切さを呼びかけていきたいと考えています。また、本校では、横のつながりだけでなく、児童会やたてわり活動を重視することで、縦のつながりの深まりも大事にしたいと考えています。たてわり活動では、6年生が1人1人グループのリーダーとしてしっかりと自分の思いを伝え、その役割を果たすこと、そして5年生や低・中学年は、6年生になったら自分たちもリーダーとして役目をはたさなければいけないという自覚をもっておもいを伝えていくことをねらいとしています。その実現に向けて「なかよしオリエンテーリング」「ふるさと醍醐登山会」など、より良いもの、より楽しいものを求めて、互いの意見を出し合い、練り上げていく過程を大切にした取組を進めています。

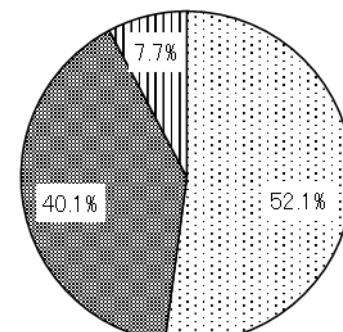
自分から進んであいさつをしていますか。

自分からすすんで挨拶ができる子ども～高学年の変容～

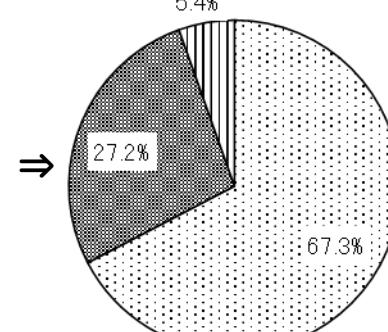
【高学年】(昨年度後期)



【高学年】(今年度前期)



【高学年】(今年度後期)



「自分からすすんであいさつをしていますか」の設問に対しては、低学年・高学年ともに、9割以上が肯定的な回答となっています。特に、昨年度後期、今年度前期と比較すると、あいさつができる児童が、高学年で着実に増えていることが分かります。学校で、家庭で、地域で、どんな場所でも、どんな人でも、進んで声をかけていることが、この結果につながっているのだとうれしく感じています。

毎月の朝会での発信

～合言葉「挨拶の醍醐ですから～



3学期の初日
～PTAの方も出迎えて挨拶をしていただきました～